

閑谷学校研究

薇山西毅一没後120年記念

第28号 2024. 5

巻頭言	治政とは民の苦しみを救うこと、稀代の土木巧者岡山藩御代津田永忠と知行合一	小嶋 光信	1
論 文	西薇山没後百二十年祭	顕彰保存会	4
論 文	近世前期の武家社会における学問観―熊沢蕃山の教えをめぐる騒動から―	三宅 正浩	7
論 文	岡山藩学校の組織と身分制について 上	次田 元文	17
文化講演会	閑谷学校資料館を設計した江川三郎八の建築活動 <small>―金澤若松出身の江川三郎八(一八六〇―一九三九)が設計した建物の特色と、建築に対する彼の思い―</small>	上田 恭嗣	33
随 想	薇山西毅一の墓碑の前に佇んで	竹内 良雄	45
俳 句	閑谷学校 楷の木俳句会	万波照世 譯	49
釈 菜	講堂の儀 講経	森 熊男	51
釈 菜	献詩選	戸川 英雄	58
研究ノート	吉備楽と旧閑谷学校の歴史について	小野 盛孝	63
史料紹介	閑谷学校釈菜と吉備楽始祖岸本芳秀翁碑	顕彰保存会	67
史料紹介	野崎万三郎宛西毅一書簡(二)	定兼 学	69
史料紹介	西毅一明治二十六年十一月、上京に臨み演説 <small>地域と閑谷への熱き思い、閑谷書長と衆議院議員の重責を担う―</small>	南 智	75
史料紹介	『岡本巍 自叙年譜』(下)	時岡総一郎	79
弔 意	佐藤英夫(白秀)先生を悼む	國友 道一	90
報 告	「旧吹屋小学校校舎」の保存修理事業	田村 啓介	93
展示報告	閑谷学校資料館 春季特別展「新規収蔵資料展」	時岡総一郎	97
世界遺産	旧閑谷学校の世界遺産登録に向けて	江見 清人	99
活動報告	令和五年度岡山県教育センター 閑谷学校事業報告	森定 宏之	101
活動報告	令和五年度(公財)特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会事業報告	若林 一憲	102

寄贈品・交換刊行物・閑谷学校研究委員会規定
「閑谷学校研究」投稿規定・閑谷学校研究委員会委員・編集後記

公益財団法人 特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会

目次

小嶋 光信	巻頭言	治政とは民の苦しみを救うこと～稀代の土木巧者・岡山藩郡代 津田永忠と知行合一～
顕彰保存会		西薇山没後百二十年祭
三宅 正浩	論文	近世前期の武家社会における学問観—熊沢蕃山の教えをめぐる騒動から—
次田 元文	論文	岡山藩学校の組織と身分制について 上
上田 恭嗣	文化講演会	閑谷学校資料館を設計した江川三郎八の建築活動—会津若松出身の江川三郎八（一八六〇—一九三九）が設計した建物の特色と、建築に対する彼の思い—
竹内 良雄	随想	薇山西毅一の墓碑の前に佇んで
万波 照世 ^選	俳句	閑谷学校 楷の木俳句会
森 熊男	釈菜	講堂の儀 講経
戸川 英雄	釈菜	献詩選
小野 盛孝	研究ノート	吉備楽と旧閑谷学校の歴史について
顕彰保存会	史料紹介	閑谷学校釈菜と吉備楽始祖岸本芳秀翁碑
定兼 学	史料紹介	野崎万三郎宛西毅一書簡（二）
南 智	史料紹介	西毅一 明治二十六年十一月、上京に臨み演説 地域と閑谷覺への熱き想い—閑谷覺長と衆議院議員の重責を担う—
時岡総一郎	史料紹介	『岡本巍 自叙年譜』（下）
國友 道一	弔意	佐藤英夫（白秀）先生を悼む
田村 啓介	報告	「旧吹屋小学校校舎」の保存修理事業
時岡総一郎	展示報告	閑谷学校資料館 春季特別展「新規収蔵資料展」
江見 清人	世界遺産	旧閑谷学校の世界遺産登録に向けて
森定 宏之	活動報告	令和五年度岡山県教育センター閑谷学校事業報告
若林 一憲	活動報告	令和五年度（公財）特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会事業報告